

未来のために、子供たちを育てる



校長 大谷 敦司

本校の教育活動に日頃より格別のご配慮をいただいておりますことに感謝申し上げます。  
さて、「子供たちは先行き不透明な未来を生き抜いていく」とよく耳にします。これは、殊更新しいものではありません。第三十二代アメリカ合衆国大統領フランクリン・デラノ・ルーズベルト（略称FDR）は、約八十年前に次の言葉を残しています。  
「若者のために、未来を創れるとは限らない。だが、未来のために、若者を創ることはできる」  
FDRは、歴代大統領の人気投票ランキングでほぼ上位五傑に入る、現在でもアメリカ国民からの支持が強い人物です。

「未来のために子供を育てる」のは、今も全く同じです。学校が編成する教育課程の国が定める基準となる学習指導要領に「よりよい学校教育を通してよりよい社会を創る」理念が重要だと初めて述べられました。  
実現には、大きく二つのことが必要です。  
一つは、学校組織による直接指導。学校における教職員による学習指導です。何かを教え、覚えさせ、再現させるという教育は大きく見直されています。一人一人がタブレットを持ち、全てがデータでつながるデジタル時代で生きていく子供たちにはそぐわないからです。と言って、教えることが必要になったわけではありません。子供たちが考え新しいものを創り出すために教える、と目的が変わってきたのです。「子供たちはもとより有能な学び手である」と本気で信じ、子供たちの学ぶ意欲を高めることを最優先にしています。  
もう一つは、環境整理による間接指導。「人は環境の生き物」と言われています。先の「有能な学び手」にも、子供たちは環境を整えば自ら学ぶという考え方があります。学校後援会の皆様方には、特に、この点でご支援をいただいています。物心両面の豊かさによって、子供たちはのびのびと自分の可能性を伸ばし、本地区・市は勿論、より大きな枠組みで未来を創っていきます。今後とも、温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和3年度 天童中部小学校後援会役員(敬称略)

会長	小松 三雄																							
副会長	滝口 幸男(泉 町) 伊藤 豪 (PTA会長)																							
監事	矢萩 英一(老野森) 松村 昌子(歴代PTA会長)																							
理事	町内会長																							
	赤塚 弘実(小路) 佐藤 豊彦(本町) 伊藤 和子(東本町) 矢萩 英一(老野森)	滝口 幸男(泉町) 小松 三雄(糠塚) 澤 辰夫(東交江) 古瀬 正勝(久野本)	稲毛 章(柏木町) 鈴木 照一(綿掛) 吉田 和雄(桜町) 富樫 政男(温泉)																					
評議員	歴代PTA会長・現校長																							
	山本 惣一 辻 輝彦 押野 茂彦 居鶴弥太郎 枝松 正廣 斎藤 榮一 赤塚 弘実	吉田 隆 渡邊 哲 松村 昌子 須藤 智 神村 匡 矢野 博之 仲野 亮	鈴木 照一 山口 敦史 奥山 清春 山口 裕司 大谷 敦司																					
顧問	各町区長(囑託員)																							
	各町区長(囑託員) *令和3年度囑託員名簿より記載しております	伊藤 茂徳(広小路1) 赤塚 弘実(広小路2) 佐藤 正之(天童中3)	川股 昭一(本町1) 荒井 文男(本町2) 福田 孝一(本町3) 平田 真一(本町4)	佐藤 豊(本町5)	安喰 順一(東本町1) 洪谷 文雄(東本町3) 兼子 晃(東本町2・4)	吉野 潤(老野森1) 結城美津子(老野森2) 福田豊志郎(老野森3) 吉川 常之(老野森4)	伊藤 隆(老野森5) 後藤 繁(老野森6) 矢萩 英一(老野森7) 増子まり子(老野森9)	武田 政幸(老野森10) 長岡 勝志(老野森11)	三瓶 誠(泉町1) 工藤 恒幸(泉町2) 押野 薫(泉町3) 荻野 政雄(泉町4)	山口 博(泉町5)	村山 清雄(糠塚) 丸山 克行(糠塚1) 萩原 晃(糠塚2) 鈴木 英夫(糠塚3)	佐藤 仁(交り江4) 遠藤 秀雄(交り江5)	石沢 健一(久野本1) 高橋 守(久野本2) 志田 豊彦(久野本3) 片桐 幸市(久野本4)	鈴木 弘(久野本東1) 星川 昭一(久野本東2) 市川 勝弘(久野本東3) 矢萩 春英(久野本東4)	大江 政彦(久野本東5) 佐藤 好男(久野本東6) 熊澤 教一(久野本東7) 柏倉 吉和(久野本東8)	庄司 康夫(久野本東9) 伊藤 勝美(久野本東10) 古瀬 正勝(久野本東11) 今野 弥寿男(久野本東12)	設楽 博美(久野本東13) 高橋 秀一(久野本東14) 會田 啓一(久野本東15) 小野 明(久野本東16)	名和 達二(柏木町1) 稲毛 章(柏木町1) 遠藤 進(柏木町1) 佐藤 清司(柏木町2)	佐藤 武(老野森綿掛)	吉田 和雄(桜町)	新井 武(温泉西1) 山川 堅司(温泉西2) 大沼 智彦(温泉中1) 伊東 佳三(温泉中2)	布川恵美子(温泉中3) 赤塚 誠一(温泉中4) 芳賀 隆義(温泉中5) 高橋 康順(温泉東1)	山口 和男(温泉東2)	花輪 浩(1年) 斎藤 俊幸(2年) 鈴木 雄太(3年) 花輪 雅人(4年)
幹事	PTA学年委員長																							
	市議会議員 元校長(学区在住) 天童中部公民館長	伊藤 和子 鈴木 照一 五十嵐浩之 佐藤 孝一	森谷 英夫 渡男	斎藤 友洋 森谷 和則 黒澤 友晴 遠藤 哲也	黒田 純子 奥山 浩明 福原 茂統 川口 隆	佐藤 尚子 長岡 由佳 高橋 豊 後藤 久美子																		

☆ 第7次天童市総合計画(平成29年度~令和6年度) ・天童市の教育等の振興に関する大綱(令和2年度~令和6年度)

☆ 第2次天童市教育振興計画(令和2年度~令和6年度)

☆ 天童市教育委員会学校教育課目標「未来を描き、問いを立て、解決・創造する力を育む学校教育~自立・共生・創造~」

心身ともに健康で、人間性豊かな子供を育てる

やさしく

●自ら判断し他の人に思いを寄せる  
●想像力をもって行動する  
力を育む

かしこく

●資源を活用し仲間と共に  
書・実を探究し続ける  
力を育む

しなやかに

●多様性を大切にし物事に粘り強く柔軟に取り組める  
力を育む

学校教育目標

経営の方針 地域の中で、一人一人を大切に特別支援で、自己指導力を育む生徒指導で、主体性を伸ばす学習指導で、自分事として問題に向き合い解決に向けて思考し続ける子供を育てていきます。

「包括的で持続可能な社会」の創り手を地域社会と共に育むために

1 安心・安全な学校づくり

○「自分のいのちは自分で守る」意識を高める安全指導の徹底 ○子供の目線で安全点検  
○「いじめ防止基本方針」の理解と方針に沿った実践(対策委員会、アンケート、個人面談等)

2 多様性に配慮した教育環境づくり

○子供の特性に応じた支援体制の構築(特字学級を軸として) ○幼保小中の連続した支援  
○校外の他機関との連携強化 ○子供のありのままを受け入れる生徒指導のための研修

3 自立・共生・創造につながる学校生活づくり

○児童会を中心とした自主的・自立的活動の充実 ○PTA・地域と連携した挨拶運動  
○考え話し合う道徳の授業の充実 ○地域の人・もの・ことの「本物」に学ぶ ○人権教育

4 学び続ける子供を育て授業

○目指す授業…子供がする(子供主体の)授業 改善の柱は「理解」と「覚悟」  
○祭須正裕先生・青藤一宏先生に学ぶ研修、小幡重先生の定期的な研修会、山形大学との連携

研究主題 学び続ける子供の育成~子供理解に基づくアプローチ~

子供自らの探究活動  
2つの側面(個別と共通)

- 子供たちの主体的学習活動を保障する子供理解、内容理解
- 子供たちの学びに沿って学習活動を展開する覚悟

主体的な子供理解を深めるための  
授業実践(3つの目的意識)

- 仲間を教えるための授業
- マイプラン学習(单元内自由進度学習)
- 学年のあて、学習ビジョン表
- テーム学習(自学・自習)
- フリースタイルプロジェクト

授業を促進し一歩的目覚める  
学びの場(3つの目的意識)

- クラウドサイン
- 学年のあて、学習ビジョン表
- 单元授業表
- 教科の系統表

中部小学校のホームページ是非ご覧ください!

中部小学校のホームページは、運営に学校後援会のご支援をいただいております。子供たちの学校生活の様子やお知らせなどを、随時発信しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://www.tendo-chubu.jp/>

いちようだより

全学年のweb宿題

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1年	あだらい! クラスで、ひしひしとわくわく、あだらい! 1年生のあだらい!を思い出そう。	2年	自分の中に隠れている才能や知識のひしひしと、自分ノートに書く。	3年	一歩ずつ見聞を広げ、視野を広げてみよう!	4年	探究 実践! いちひの探究力を発揮しよう!
5年	探究 実践! いちひの探究力を発揮しよう!	6年	探究 実践! いちひの探究力を発揮しよう!				

連絡事項

天童市立中部小学校

「卒業記念品」変更について

毎年、学校後援会より卒業生に向けて「卒業記念品」を贈呈していただいております。昨年度まで、記念品としていただいた「校章入り革製キーホルダー」が、取り扱い会社の都合で製造ができなくなり、今年度から、天童の特産品である将棋の駒のキーホルダー(校章と一人一人の名前入り)に変更させていただきます。今年度の記念品贈呈式は、令和4年3月15日の予定です。

